

## HATS-M-105-V1.0 → V1.1 の修正箇所リスト 【行数は空白行を除く】

- 1) 付録A. P. 21 下から12行目  
(誤) Appendix D0  
(正) Appendix D
  
- 2) 付録A. P. 23 下から12行目  
(誤) Appendix B0  
(正) Appendix B
  
- 3) 付録A. P. 24 下から4行目  
(誤) Appendix C0  
(正) Appendix C
  
- 4) 付録A. P. 24 下から3行目  
(誤) Appendix B0  
(正) Appendix B
  
- 5) 付録A. P. 26 上から2行目  
(誤) M2MP2P リアルタイム通信  
(正) P2P リアルタイム通信
  
- 6) 付録A. P. 29 下から1行目  
(誤) 推奨ルータ  
(正) 推奨IGD
  
- 7) 付録A. P. 33 上から4行目  
(誤) [F9-G13]をMUST とせずに、  
(正) [F9-G13]で無条件に、
  
- 8) 付録A. P. 33 下から6行目  
(誤) [F9-G13]をMUST 仕様としている。  
(正) [F9-G13]は拒否される場合がある。

- 9) 付録A. P. 33 下から5行目  
(誤) [F9-G13]をMUST 仕様とした理由の1 つは、  
(正) [F9-G13]を拒否される仕様とした理由の1 つは、  
(誤) 0Appendix B  
(正) Appendix B
- 10) 付録A. P. 33 下から3行目  
(誤) 0A. 1  
(正) A. 1
- 11) 付録A. P. 34 上から2行目  
(誤) [F9-G13]をMUST 仕様とせずに、  
(正) [F9-G13]を受理もしくは拒否する仕様とせず無条件に、
- 12) 付録A. P. 34 下から9行目  
(誤) 送信元IP アドレスが200.0.0.1 のの  
(正) 送信元IP アドレスが200.0.0.1 の
- 13) 付録A. P. 34 下から5行目  
(誤) 送信元IP アドレスが300150.0.0.1  
(正) 送信元IP アドレスが150.0.0.1
- 14) 付録A. P. 35 下から9行目  
(誤) 送信元IP アドレスが300150.0.0.1  
(正) 送信元IP アドレスが150.0.0.1
- 15) 付録A. P. 36 上から3行目  
(誤) [F9-G14]をエラーとしなかった場合に、  
(正) [F9-G14]を適切にエラーとしなかった場合に、
- 16) 付録A. P. 36 下から11行目  
(誤) ([F9-G14]をエラーとしない場合  
(正) ([F9-G14]を適切にエラーとしない場合

17) 付録A. P. 36 下から8行目

(誤) このパケットは8080 に送信されない追加要求自体が失敗する)

(正) このパケットは192.168.1.3 に送信されない)

18) 付録A. P. 36 下から5行目

(誤) 送信元IP アドレスが150300.0.0.1

(正) 送信元 IP アドレスが 150.0.0.1

以上